Press Release

HITACHI

2026 年 9 月 30 日
株式会社日立コンサルティング

日立コンサルティング、LayerX の「Ai Workforce」を活用した知識基盤の構築を開始

～コンサルタントの知見を組織知として活用し、提案業務の高度化を推進～

株式会社 日立コンサルティング（代表取締役 取締役社長：伊藤 洋三／以下、日立コンサルティング）は、株式会社 LayerX（代表取締役 CEO：福島 良典／以下、LayerX）が提供する生成 AI プラットフォーム「Ai Workforce」を活用し、コンサルタントの知見を組織横断で活用する知識基盤の構築を開始しました。

本取り組みでは、日立コンサルティングが培ってきた業務知見やプロジェクトナレッジを AI とコンサルタントが共通で参照・再利用できる形に整備し、調査・分析、仮説構築、提案資料作成、ナレッジ活用など、提案活動における業務の高度化を図ります。

取り組みの背景

近年、生成 AI の活用は企業活動の各領域で進んでおり、個人単位の業務効率化にとどまらず、組織全体の競争力向上につなげる取り組みが重要となっています。特に、専門人材の知見や過去のプロジェクトで蓄積されたナレッジを、組織として継続的に活用できる仕組みづくりが求められています。

コンサルティング業務では、顧客理解や業界知見、過去の提案経験、ソリューションやサービスの専門性などが価値創出の源泉となります。一方で、こうした知見は個人や案件ごとに蓄積されやすいため、形式知化されにくいノウハウを組織横断で再利用できる形に体系化し、業務プロセスに組み込むことが課題となっていました。

取り組みの概要

本取り組みでは、日立コンサルティングが保有する提案資料、議事メモ、顧客・案件情報、業界・ソリューション知見、専門人材に関する情報などを、AI とコンサルタントが共通で参照できる知識基盤として体系化します。案件の背景や論点に応じて必要な情報を横断的に活用できる環境を構築し、提案活動における業務の高度化を図ります。

1. 提案活動に必要な知見を知識基盤として整備

過去の提案活動で作成した資料や議論の記録、顧客・案件に関する情報を、マスキング技術や権限コントロール等を用いて安全に取り扱える形に整理します。

さらに、業界・テーマ・ソリューション・人材などの概念とその関係性を定義するオントロジーの考え方も取り入れ、必要な知見を横断的に参照・再利用できる知識基盤として整備します。これにより、個人や案件単位にとどまりがちな知見を、組織知として次の提案活動に活用できる状態にすることをめざします。

2. 商談準備から提案資料作成までの一連の業務を支援

Ai Workforce を活用して、初回商談前の情報収集、顧客課題の仮説整理、提案の論点把握、提案資料のたたき台作成などを行います。コンサルタントは AI が提示する情報や構成案を基に、顧客の状況に即した提案内容の検討により多くの時間を充てることができるようになります。

3. 提案活動で得た学びを知識基盤へ還元

商談や提案活動を通して得られた顧客理解、論点、提案上の工夫、フィードバックなどを知識基盤に反映し、次回以降の提案活動に再利用します。知識基盤を継続的に更新することで、組織全体の提案品質向上と、コンサルティングサービスの高度化につなげていきます。



（※Microsoft SharePoint は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。）

今後の展望

日立コンサルティングでは、まずは提案活動を起点に知識基盤の活用を進め、実際の商談や提案を通して得られた知見を継続的に反映していきます。その後は、対象業務や活用範囲を段階的に拡大し、提案活動以外のコンサルティング業務への適用も検討してまいります。

また、自社での実践を通して得た知見を、お客さまの AX（AI トランスフォーメーション）支援にも還元し、AI ツール資本と人的資本を組み合わせた変革支援の高度化につなげていきたいと考えています。日立コンサルティングは、こうした取り組みを通して、AI を前提とした業務変革・組織変革を支える新たなコンサルティングモデルの確立をめざします。

■「Ai Workforce」について

「Ai Workforce」は、LayerX が提供する、「企業と成長を共にする」をコンセプトとしたエンタープライズ向け AI エージェントプラットフォームです。社内に散在する情報を AI が業務の文脈として使える「知識基盤」として整え、その上で AI ワークフローとエージェントが実務を担うことで、個人単位の効率化にとどまらない組織全体の AI 活用を実現します。権限管理やコスト制御などの管理機能も標準で備え、一つのプラットフォーム上で営業・法務・人事・研究開発など幅広い業務をカバーできるため、AI 活用の「サイロ化」を防ぎます。

・製品紹介ページ：https://getaiworkforce.com/

■株式会社 LayerX について

LayerX は、「すべての経済活動を、デジタル化する。」をミッションに掲げる AI カンパニーです。
AI SaaS「バクラク」事業、Fintech 事業、「Ai Workforce」事業などの複合的な事業を通して日本の社会課題を解決し、AI の力で人々の創造力がより発揮される未来をつくります。
・設立：2018 年 8 月
・代表者：代表取締役 CEO 福島 良典／代表取締役 CTO 松本 勇気
・所在地：東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 5 階
https://layerx.co.jp/

株式会社 日立コンサルティング について

日立コンサルティングは、テクノロジーに関する知見と日立グループが有する研究開発力、社会インフラ・産業分野における実績、事業・業務に関するドメインナレッジを生かし、企業の変革を支援しています。生成 AI をはじめとする先端技術の活用においても、業務変革の実効性に加え、倫理的・法的・社会的課題への配慮を重視して取り組んでいます。
日立グループのコンサルティングファームとして、経営・業務・テクノロジーをつなぐ変革支援を通して、社会およびお客さまの課題解決と持続的な価値向上に貢献してまいります。
https://www.hitachiconsulting.co.jp/

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 日立コンサルティング
コーポレート戦略統括本部 戦略・マーケティンググループ
担当／勝俣、山内
03-6779-5500（代表）
https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/hitachiconsulting/general/jp/form.jsp